## リクライニング・コンサート

リクライニング席で、最高の演奏をリラックスした雰囲気で聴けるユニークな60分コンサート！

---

# 第81回　カルテットの日
# N響精鋭メンバーによる饗宴Vol.5
# ～バルトークチクルス

N響メンバーによるヴィルトゥオーゾ･カルテット

（C）三浦興一

2011年9月26日［月］

15:00 start（14:30 open）

19:30 start（18:30 open）

1回券　普通席 2,500円

リクライニング席　3,000円（1ドリンク付）

バルトークの弦楽四重奏曲全6曲制覇目前。後期ロマン派、新ウィーン楽派の香りを残す第1番と第2番。バルトークが最初に作曲した第1番と、その10年後に作曲した第2番を一夜でどう楽しませてくれるか。全曲制覇を締めくくるヴィルトゥオーゾ・カルテットによるエキサイティングな演奏によるチクルスは見逃せない！

---

## プログラム

◎ バルトーク：弦楽四重奏曲　第1番

◎ バルトーク：弦楽四重奏曲　第2番

---

### N響メンバーによるヴィルトゥオーゾ･カルテット　Virtuozo Quartet by members of NHK Orchstra

日本を代表するヴィオラ奏者の一人、店村眞積の呼びかけで結成されたスーパーカルテット。バルトークの弦楽四重奏曲全６曲の全曲制覇を目指して、日々、アンサンブルに磨きをかけて意欲的な活動をスタート。メンバーは齋藤真知亜（第1ヴァイオリン）、大宮臨太郎（第2ヴァイオリン）、店村眞積（ヴィオラ）藤森亮一（チェロ）といったNHK交響楽団の精鋭4名から成り、高度なテクニックで深遠なハーモニーを紡ぐ。音楽へ限りない愛情が伝わってくる演奏ぶりは、弦楽四重奏の魅力を存分に味わせてくれる。2007年5月には、東京国際フォーラムでの「ラ・フォル・ジュル・ネ／熱狂の日」音楽祭で、また紀尾井ホールでの「ヴィオラスペース」において、バルトーク弦楽四重奏曲第6番を熱演し、聴衆を沸かせた。また、白寿ホール（リクライニング・コンサート）では、バルトークの弦楽四重奏曲を年1曲のペースで6年にわたる全曲演奏への取り組みをスタートさせ、初回から大きな反響を得ている。

### 齋藤真知亜（第１ヴァイオリン） Machia Saito, first violin

1986年ＮＨＫ交響楽団に入団。現在NHK交響楽団第1ヴァイオリン、フォアシュピーラー、ソリスト、室内楽奏者として活動。また、ジュニア･フィル、新交響楽団でトレーナーとしても活躍

### 大宮臨太郎（第２ヴァイオリン） Rintaro Omiya, second violin

2004年より活動を始め、現在、ＮＨＫ交響楽団第１ヴァイオリン、フォアシュピーラーを務める。08年、アフィニス文化財団海外研修員としてドイツに留学、フライブルク音楽大学教授・W.マルシュナーに師事。

### 店村眞積（ヴィオラ）　Mazumi Tanamura, viola

1984年より読売日本交響楽団にソロ・ヴィオリストとして入団、2001年にＮＨＫ交響楽団ソロ首席ヴィオラ奏者に就任。一方、ソリスト、室内楽奏者として、霧島、倉敷での音楽祭、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団への参加、「ヴィオラスペース」への出演など幅広く活躍している。桐朋学園大学特任教授。

### 藤森亮一（チェロ）　Ryoichi Fujimori, violoncello

現在ＮＨＫ交響楽団首席チェロ奏者を務める他、モルゴーア・クァルテット、ボア・ヴェール・トリオ、チェロ・クァルテットのラ・クァルティーナなどのメンバーとしても活躍。多彩な演奏活動を繰り広げている。

---